



九大病院だより

九州大学病院 広報委員会発行

■世界を視野に入れた感染対策を目指して ——グローバル感染症センター設置

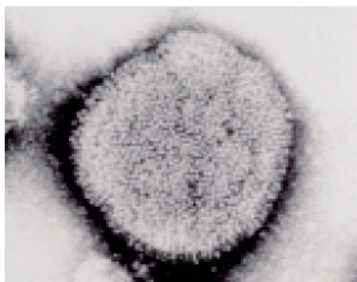
平成15年には中国から世界へ広がったSARS(重症急性呼吸器症候群)、あるいは平成21年の新型インフルエンザの世界的流行に対し、人びとは恐れおののきました。当時、九州大学病院をはじめ医療機関は他の機関や行政と協力してその対策を準備・実行しましたが、その時、国民を感染症から守るにはこのような連携と、情報を世界中から早く収集する



事の大切さを知りました。さらに世界には、わが国では一般にはいまだあまり知られていないウイルス感染症や細菌感染症が数多く存在し、今後国民に対する感染対策あるいは院内感染対策が問題となってくるのは必至です。

私たちは国内に存在する感染症に限らず、世界的に存在する感染症に目を向け、しかもその対策を考える必要があります。このような観点から、九州大学病院はすでに設けていた感染制御部を発展させ、平成23年11月にグローバル感染症センターを設置いたしました。

センターの活動内容は、1.九州大学病院の院内感染対策の向上、2.地域医療機関の院内感染対



インフルエンザウイルス



昨年11月に開催した市民公開講座

策レベルを上げるため、センター主催の「院内感染対策講習会」の開催、3.仕事あるいは観光で海外へ出かける人のための「渡航外来(詳細は本号中面参照)」を開設、4.住民への情報発信のための市民公開講座の開催、5.アジアの医療機関とのネットワークの構築、としています。

以上、皆さまのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

感染対策についてのお問い合わせ

◎グローバル感染症センター

TEL 092-642-5962

渡航外来については、中面をご覧ください。

エッセイ
Essay



矯正歯科医の したいこと

矯正歯科長

たか はし いち ろう

高橋 一郎

Ichiro Takahashi

当科では、“特定機能病院だからこそできる高度な矯正治療を提供する”ことをモットーに、毎日の診療を行っています。成長期のお子さんから多様な不正咬合に悩む大人の皆さんまで、どのような不正咬合にも対応するのが私たちの使命です。

私たちの「顔」は表情一つで相手に気持ちを伝えることができる、コミュニケーションのための大事なツールです。矯正治療の際に歯をどこに並べ、笑ったり話したりする時にどのように見えるか、少し違っただけでも皆さんの印象は大きく変わります。朝夕に、にっこり笑って「行ってきます」「ただいま」という挨拶は、家族の幸せの大事な一場面です。笑顔の口元が、知らず知らずのうちに私たちの気持ちを和ませます。

一方で、不正咬合は虫歯や歯周病の誘因として、口の健康を冒すリスクの一つです。矯正治療によって歯並びとかみ合わせの問題を改善し、リスクを軽減することで生活の質(QOL)を多角的に向上させることができます。

一生、良い歯並びとかみ合わせで、よくかみ、よく食べ、よく笑う。あなたと家族に幸せを運ぶために、矯正歯科医は日夜努力しています。

▶▶▶ 診療科のご案内 ①

顎口腔外科

口の中や顎(あご)の腫瘍、顎(がく)変形症、口唇口蓋裂(こうしんこうがいれつ)、外傷、抜歯などの手術、炎症さらには粘膜疾患、ドライマウス(口腔乾燥症)、顎関節症などの治療に携わる守備範囲の広い診療科です。

専門外来として口腔腫瘍外来、口唇口蓋裂外来、顎変形症外来、言語療法外来、ドライマウス外来、摂食・嚥下(えんげ)支援外来、口唇麻痺外来を備え、それぞれの疾患に対して専門の診療チームで対応しています。

右の写真のように生活の質(QOL)の向上を目的として治療を進めており、他科とも共同して専門性を活かしたチーム医療を行っています。また、短期入院または歯科麻酔科との協力により日帰りで手術中の不快な症状を和らげるような鎮静法や、全身麻酔を使用して治療のストレスを軽減し、安全に治療を受けていただけるように努めています。



▶▶▶ 診療科のご案内 ②

呼吸器外科(1)

当科はがんを含めたあらゆる肺・縦隔の外科治療を専門としています。肺の疾患としては原発性肺がん、転移性肺がん(他のがんからの肺への転移)、気胸などの手術を行い、縦隔の疾患は胸腺腫・神経鞘腫・胸腺がんなど、良・悪性疾患に対して手術を行っています。

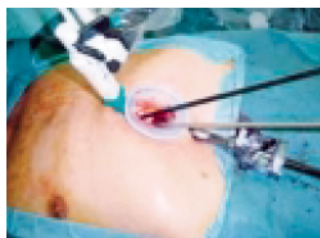


図1 鏡視下縦隔腫瘍手術の様子

当科ではとくに、術後の回復が早い鏡視下手術を積極的に導入しています。縦隔腫瘍の鏡視

下手術を紹介しますと、図1のように心窩部(みぞおち)の5cmの創(きず)から、鉗子による手術操作を行います(その下側の1.5cmの創からスコープを挿入します)。鏡視下手術では胸骨縦切開を行いませんので創が従来法と比べかなり小さくなります(図2)。

美容上のメリットはもちろんですが、術後の痛みが大幅に軽減され、回復が早いいため、入院期間もかなり短縮されます。詳しくは受診の際、主治医にお尋ねください。

呼吸器外科(1)

<http://www.med.kyushu-u.ac.jp/surgery1/>



図2 術後の創 ----- 部
(左：鏡視下手術、右：従来法による手術)

■連載 コメディカルを紹介します[5]

私たちの仕事を紹介します [コメディカル以外]

このコーナーでは本院のスタッフの役割を順次、紹介します

医療事務職員

私たち医療事務職員は、患者さんの外来診療受け付けや入院受け付けのほかに、患者さんやご家族への案内や、受診した診療費の計算業務とそれに伴う診療報酬請求業務、また電話による問い合わせについての対応など、多岐にわたって業務を行っています。

患者さんが病院に来院して、最初に接する職員となりますので、病院の顔として、また患者さんに一番近い立場の者として、患者さんが安心して受診できるよう、笑顔と真心での対応を心がけています。

いつでもお気軽にお声をおかけください。



レディースドック

先進予防医療センター 迎 はる

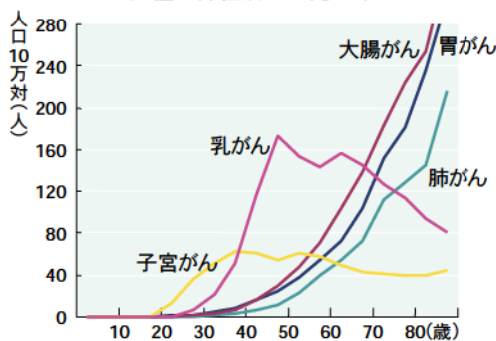
レディースドックは、脂質異常症や糖尿病の検査を含む血液・尿検査、女性に多い甲状腺疾患や骨粗しょう症の検査、女性特有のがんである乳がんや子宮がん、卵巣がんの検査を含む女性専用のがんドックです。

一般的にがんは高齢になってから発症することが多いのですが、女性特有のがんは働き盛りの30代半ばから増え、40代でピークに達します。つまり、女性として最も大切な時期に発症するのが特徴です。若い世代のがんはがん細胞の増殖スピードも速いため、治療に難渋することもあります。早期発見、早期治療により完全に治ることが多いのも事実です。

乳がん検診は、マンモグラフィ検査、乳腺エコー検査を女性検査技師が行います。子宮がんや卵巣がんの検診は、婦人科専門医による内診やエコー検査、子宮頸がん細胞診、骨盤MRI検査で行います。総合がんドックと組み合わせることで、肺や消化器のがんについて調べることもできます。

仕事や子育てに忙しい、更年期だから不調は仕方ないと考えずに、しっかりした定期健診を受け、社会や家庭で活躍していただきたいと思えます。

女性の部位別がん発生率



マンモグラフィ検査装置

国立がん研究センターがん対策情報センター
地域がん登録全国推計値 (2006年) より作成

九州大学病院別府病院 のご紹介

慢性疾患治療部



当部は別府温泉の鉱泥浴(温泉泥浴)による温熱療法とストレッチなど機械的刺激を加える徒手療法により、関節リウマチや膠原病などの特定疾患から、生活習慣病・心臓病・脳血管障害やパーキンソン病などの中枢神経疾患、関節疾患などの病気に対して取り組んでいます。

また平成23年4月から整形外科(脊椎外科)の新設に伴い、脊椎疾患のリハビリテーションと術後リハビリテーションの診療も始めました。医師の指導のもとスタッフが協力しながら、急性期・回復期・慢性期のリハビリに取り組んでいます。

鉱泥浴は深部体温の上昇をもたらし、基礎代謝亢進と微小循環の改善と疼痛緩和効果に優れています。この鉱泥浴を使った理学療法は、県外からの利用者も増えていて、皆さまのご利用をお待ちしています。なお、当部は日本温泉気候物理医学会専門医教育研修施設に認定されています。

〈お問い合わせ〉

地域医療連携室：0977-27-2055(直通)

TEL：0120-272-517(フリーダイヤル)

FAX：0977-27-3008

渡航外来の案内

グローバル感染症センターの事業の一つとして、渡航外来を外来診療棟1階の総合診療科外来で、毎週火曜日、水曜日に行っています。

近年、いわゆる海外旅行だけでなく、業務による渡航も増加しています。このような背景のもと、渡航先の感染症情報の提供、予防接種、マラリア予防内服を含めた薬の処方、帰国後の健康相談、英文診断書の作成などを行う専門の外来窓口を開設しました。

原則として自由診療で、海外に渡航する1か月以上前を目安に受診予約を行って下さい。

■総合診療科 渡航外来

TEL：092-642-5021(毎週火曜・水曜、完全予約制)

<http://www.global.med.kyushu-u.ac.jp/>



■外来診療日一覽

- 休診日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/29-1/3)
- 初診受付時間 8:30-11:00(窓口)
- 再診受付時間 8:15-17:00(自動再来受付機)、8:20-17:00(窓口)
- 外来玄関開閉時間 7:30-18:00

■外来診療棟

| 階/受付 | 診療科名 | 初診日 | 再診日 |
|--------|--|--|--------------------------|
| 4階/西 | 心療内科 TEL 642-5335 | 月・木 | 火・水・金 |
| | 呼吸器科 TEL 642-5388 | 月・水・金 ※要紹介状 | 月・火・水・金 |
| | 外科 ●消化管外科(1) ●胆道・膵臓・膵臓移植・腎臓移植外科 ●呼吸器外科(1) ●乳腺外科(1) ●内分泌外科 TEL 642-5453 | 火・木 | 火・木 |
| | 外科 ●消化管外科(2) ●肝臓・膵臓・門脈・肝臓移植外科 ●呼吸器外科(2) ●乳腺外科(2) ●血管外科 TEL 642-5479 | 月・水・金 | 月・水・金 |
| | 先端医工学診療部 TEL 642-5993 | 月・水・金 | 月・水・金 |
| | 産科婦人科 TEL 642-5409 | 月一金 ※要紹介状 | 月一金 |
| 4階/東 | ペインクリニック(麻酔科蘇生科) TEL 642-5719 | 月・火・水・金 | 月一金 |
| 4階/東第2 | 再生歯科・インプラントセンター TEL 642-6361 | 月一金 | 月一金 |
| 3階/西 | 内科 ●血液・腫瘍内科 ●免疫・膠原病・感染症内科 ●消化管内科 ●腎・高血圧・脳血管内科 ●内分泌代謝・糖尿病内科 ●肝臓・膵臓・胆道内科 TEL 642-5302 | 月一金 ※専門の疾患によって曜日が異なります。お問い合わせください。※要紹介状 | 月一金 |
| | 先端分子・細胞治療科 TEL 642-5302 | 月一金 | 月一金 |
| 3階/東 | ハートセンター外来 ①循環器内科②血液・腫瘍内科 TEL 642-5371 ③心臓血管外科 TEL 642-5565 | ①月-木 ②火・水・金 ③月・水・木 | ①月・水・火・金 ②火・金 ③火・木 |
| | 皮膚科 TEL 642-5597 | 月・水・金 ※要紹介状 | 火・木 |
| | 耳鼻咽喉・頭頸部外科 TEL 642-5681 | 火・木 | 月・水・金 |

■北棟

| 階/受付 | 診療科名 | 初診日 | 再診日 |
|------|-----------------------------|----------------------------|-------|
| 5階/西 | 小児科 TEL 642-5430 | 月一金 ※専門医が診察できない場合があります。 | 月一金 |
| | 小児外科、小腸移植外科 TEL 642-5578 | 月・水・金 | 月・水・金 |
| | 臨床遺伝医療部 TEL 642-5421 | 月一金 | 金 |
| | 小児歯科 TEL 642-6465 | 月一金 | 月一金 |
| 5階/東 | 矯正歯科 TEL 642-6460 | 月一金 | 月一金 |
| | 全身管理歯科 TEL 642-6483 | 月一金 | 月一金 |
| | 顎口腔外科 TEL 642-6445 | 月一金 | 月一金 |
| | 顔面口腔外科 TEL 642-6450 | 月一金 | 月一金 |
| 4階/西 | 歯科麻酔科 TEL 642-6479 | 月一金 | 月一金 |
| | 歯周病科 TEL 642-6425 | 月一金 | 月一金 |
| | 歯内治療科 TEL 642-6430 | 月一金 | 月一金 |
| | 咬合補綴科 TEL 642-6435 | 月一金 | 月一金 |
| 4階/東 | 義歯補綴科 TEL 642-6440 | 月一金 | 月一金 |
| | 歯科総合予診 TEL 642-6500 | 月一金 | 月一金 |
| | 口腔画像診断科 TEL 642-6471 | 月一金 | 月一金 |
| | 口腔総合診療科 TEL 642-6490 | 月一金 | 月一金 |

| 階/受付 | 診療科名 | 初診日 | 再診日 |
|--------|---------------------------------|-------|-------|
| 2階/西 | 神経内科 TEL 642-5349 | 火・木・金 | 月・水 |
| | 脳神経外科 TEL 642-5533 | 月・水・金 | 月・水・金 |
| 2階/西第2 | 泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科 TEL 642-5615 | 火・木 | 月・水・金 |
| | 精神科神経科 TEL 642-5640 | 火・木 | 月一金 |
| 2階/東 | 子どものこころの診療部 TEL 642-5642 | 火・木 | 月一金 |
| | 眼科 TEL 642-5660 | 月・水・金 | 月一金 |
| 1階/西 | 整形外科 TEL 642-5504 | 月・水・金 | 金 |
| | 放射線科 TEL 642-5705 | 月・水・金 | 月一金 |
| | 総合診療科 TEL 642-5300 | 月一金 | 月一金 |

| 棟 | 階 | 診療施設等 | 電話番号 |
|-------|-------------------|-----------------|---|
| 外来診療棟 | 4階 | ストーマ看護外来(月一金) | 642-5302(内) 642-5453-5479(外) 642-5615(泌) |
| | | 助産師外来(月一金) | 642-5900 |
| | | 糖尿病フットケア外来(水・金) | 642-5302 |
| | 3階 | リンパ浮腫外来(火) | 642-5409(産) 642-5453-5479(外) 642-5612(南6) |
| | | 外来化学療法室 | 642-5125 |
| | 2階 | がん相談支援室・緩和ケア | 642-5200 |
| | | 総合案内 | 642-6270 |
| | | 外来受付 | 642-5138 |
| | | 入院受付 | 642-5150 |
| | | 公費相談窓口 | 642-5153 |
| | | 支払窓口 | 642-5169 |
| | | 患者さん相談窓口 | 642-5132 |
| 1階 | 医療連携センター | 642-5165 | |
| | 社会福祉相談窓口 | 642-5167 | |
| | 在宅療養支援室 | 642-5185 | |
| | 高度先端医療センター | 642-5858 | |
| | 睡眠時無呼吸センター(水・木・金) | 642-5988 | |
| 2階 | 栄養相談室 | 642-5180 | |
| | 時間外受付 | 642-5163 | |
| 1階 | リハビリテーション受付 | 642-5862 | |

平成24年1月現在

※赤色の曜日は予約が必要です。
 ※電話予約受付時間14:00-16:00 予約に関するお問い合わせは、各診療科外来へ直接お電話ください(市外局番は「092」です)。
 ※再来の方でも、1年以上受診されていない場合には、初診の曜日・時間となり、紹介状をお持ちでない方は治療費とは別に保険外併用療養費として3,150円が必要となることがあります。あらかじめ受診科「外来」にお確かめ願います。

■人間ドック(先進予防医療センター)

TEL 642-5746(月-金、8:30-17:00、要予約)

病院にお越しの際は保険証をお忘れなく!

※保険証の表示がない場合には、保険での取扱いができません。

外来患者さんへ

◎本院のお薬は原則として「院外処方」として、「院外処方せん発行」にご協力ください。
 ◎外来患者さん用の駐車場を準備していますが、駐車台数が限られていますので、できるだけ公共の交通機関をご利用いただきますようご協力願います。

■病院の理念

患者さんに満足され、医療人も満足する医療の提供ができる病院を目指します。

■基本方針【理念に基づく実行目標として、下記の5つを掲げています】

- ①地域医療との連携及び地域医療への貢献の推進
- ②プライマリ・ケア診療の充実
- ③全人的医療が可能な医療人の養成
- ④専門医療の高度化を目指した医学研究の推進
- ⑤国際化の推進



九州大学病院
KYUSHU UNIVERSITY HOSPITAL

TEL 092-641-1151[代表]

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号

(ホームページ) <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp>

携帯電話からも九州大学病院ホームページの診療案内・診療日案内・交通案内が閲覧できます。